

SST普及協会

30周年記念事業 本大会



帝京平成大学 池袋キャンパス
2025年7月5(土)・6日(日) (予定)

創立30周年記念事業テーマ

人とつながるソーシャルスキル
—SSTで温かい社会を創ろう!

令和7年夏、
SSTの新しい風が吹きます。

2大海外招聘講演を実現！ 実践に生かせる新発見を！ (通訳あり)

E.L.グランホルム博士
『認知行動SST』(星和書店) 原著者

SSTと認知行動療法・問題解決技法を統合した
「認知行動SST(CBSST)」
-概要・実施方法と統合失調症をもつ人の陰性症状と社会機能への効果
Integration of SST, Cognitive Behavioral Therapy, and
Problem-Solving Techniques: Cognitive-Behavioral SST (CBSST)
- Overview, Implementation, and Its Effects on Negative
Symptoms and Social Functioning in People with Schizophrenia.

E.A.ローガソン博士
『PEERS 友だち作りのSST[学校版]』(金剛出版) 原著者

ASDの若者のための友達づくりの科学—
UCLA・PEERS (SST) プログラムの経験
The Science of Making Friends for Autistic Youth:
Lesson from the UCLA PEERS Program

各領域が集結、SSTの未来と
これからの支援を語る！

医療、福祉、就労、教育、矯正教育・更生保護、家族など、
SSTが活用される幅広い領域からのシンポジストと
当事者・家族が登壇して、SSTへの期待とその可能性に
ついて語ります。初心者の方も安心して参加できます。



その他、様々なプログラムを
鋭意企画中です。乞、ご期待！



SST普及協会は1995年に発足して2025年に30周年を迎えます。
SST(ソーシャルスキルズトレーニング)は、生活行動の改善を目標に精神科医療領域中心に導入されたあと、その後は医療領域以外にも広まり地域で暮らす当事者のリカバリーを様々な支えています。本協会の創立30周年を迎えるなか、SSTの新しい風が全国に吹きわたっています。本協会では30周年記念事業実行委員会を組織し、医療、福祉、就労、教育、矯正教育・更生保護、家族の6領域ごとにいろいろな企画を進めております。2024年11月のプレ大会に続き、今年7月開催予定の「本大会」ならびに出版・企画も含む「30周年事業」が今後次々と開催されます。是非ご注目ください！